

## マーケティングオートメーションツールを導入

京都銀行（頭取 安井 幹也）は、中期経営計画（2026年度～2028年度）のIT・DX戦略において、顧客接点・営業活動・事務業務それぞれのDX化をもって顧客体験の向上、企業価値の向上、新たなビジネスの創造に取り組むこととしています。

今般、営業活動の高度化・平準化・効率化を目指し、株式会社 データXが提供するマーケティングオートメーションツール「b→dash（ビーダッシュ）」を導入しましたのでお知らせいたします。

本ツールの導入により、当行データベース内のさまざまなデータを統合・分析し、お客さまの興味や関心に応じてパーソナライズ化された提案を最適なタイミング・チャネルで継続的に実施することで、一層の取引基盤増強を目指してまいります。

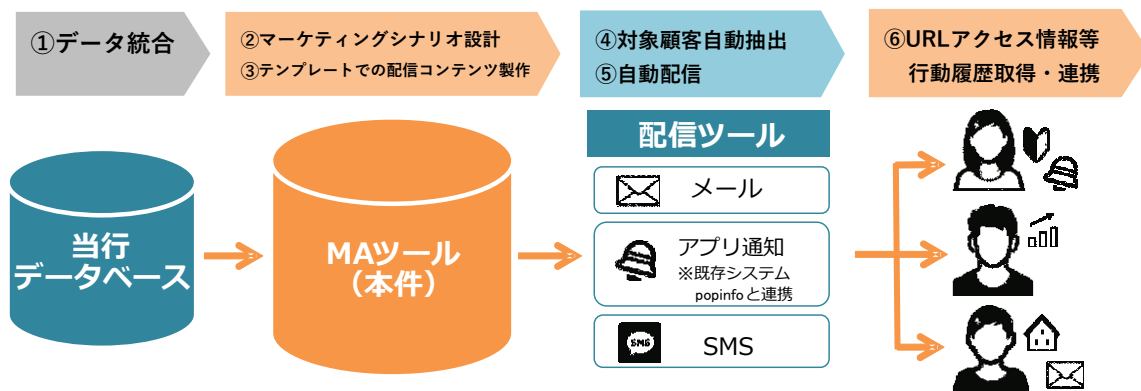
当行では、今後も、お客さま一人ひとりに寄り添った情報提供の拡充に努めてまいります。

### 記

#### 1. 主な機能

マーケティングオートメーションツールは、事前にマーケティングシナリオ（いつ・誰に・何を）を設定することで、最適なタイミング・チャネルでお客さまへの提案を行うことができます。

<イメージ図>



#### 2. 取り扱い開始日

2026年3月27日（金）

以上